

令和4年度（2022年度）

<p>試験区分</p>	<p>学校推薦型選抜／特別選抜</p>
<p>学部学科</p>	<p>国際政策学部 共通</p>
<p>教科科目等</p>	<p>小論文</p>
<p>出題の意図</p>	<p>国際政策学部は、地域社会の活力ある豊かな発展に貢献するとともに、平和で豊かな国際社会の形成のために行動できる人間、すなわち「行動する国際人」の育成を目指している。入学者には、本学部のこうした理念・目的への理解と志向に加え、「行動する国際人」に必要な「学修のための基礎的能力」と「論理的・創造的な思考を表現できる能力」が求められる。</p> <p>今回の小論文では、新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的なまん延による観光分野や地域社会への影響について、基本的な知識や関心を持ち、課題を捉えた上で、考えられる対策や、地域の未来の姿を描くことができるかを確認する。</p> <p>評価は、知識理解、論理性、躍動性の3つの観点から行う。知識理解に関しては、新型コロナウイルス（COVID-19）のまん延に伴い、受験者の国や地域（日本および留学生の母国）で生じた影響や課題について、知っていることや経験したことを通じて、自分なりの理解を得ているかを確認する。論理性については、地域で生じている課題への対策について、自分の考えや具体的な理由を示して、論理的に論じることができるかを確認する。躍動性については、地域の未来像について、創造的かつ発展的な発想で議論を展開する力を有するかを確認する。</p>